

AI業務効率化プロジェクト

Google AI Studioで「誰でも」業務ツールを開発！ ～議事録自動化システムを例に～

Google AI Studioを活用した最新AI業務ツール開発事例と業務プロセス変革の全貌

発表者：山田 太郎

AI活用推進室

2025年6月26日

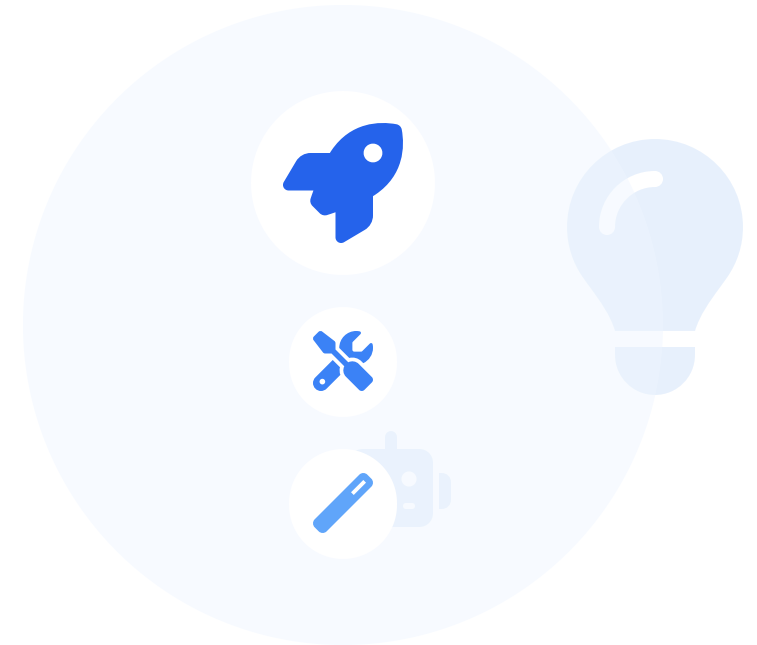
AI導入事例共有会 #42

はじめに～AI活用への一歩を踏み出すには？

「AIで何かしたいが、チャットで遊ぶだけで止まっていませんか？」

従来はエンジニア領域だった業務ツール開発が、AIとGoogle AI Studioで**"誰でも"**・**"すぐに"**実現可能になったことを紹介します。

本日は、身近な題材である「議事録自動化システム」を例に、AIを活用した業務効率化の具体的手法をご説明します。



現状の課題：会議の議事録作成、こんな悩みがありませんか？



1. 文字起こしの精度不足

- × Google Meetの文字起こし精度が不十分
- × 発言内容が正確にテキスト化されない
- × 手動での確認・修正に多大な工数



議事録の信頼性低下



2. 構造化の欠如

- × 単なる会話記録の羅列
- × 「決定事項」が明確に整理されていない
- × 「アクションプラン」の抽出が困難



会議結果の曖昧さ



3. 進捗管理の困難

- × 前回会議の決定事項の追跡不足
- × タスクの完了・継続状況が不明確
- × プロジェクト進捗の可視化不足



タスクの放置リスク

これらの課題により、**議事録の作成と活用に多大な工数がかかっている**のが現状です。

解決策：Google AI StudioでAI議事録作成・活用システムを開発！

Google CloudのAI技術を組み合わせた「正確で、構造化され、次のアクションに繋がる」議事録システム



高精度文字起こし機能

Google Meetの録画データから高精度な文字起こしを生成。話者も識別。

- ✓ Google Cloud Speech-to-Text API活用



議事録の自動構造化

AIが「要約」「決定事項」「アクションプラン」を自動抽出・整理。

- ✓ Google Gemini API活用



手動編集インターフェース

生成された議事録を簡単に修正・追記できるシンプルな編集画面。

- ✓ 直感的なユーザーインターフェース



アクションプラン管理機能

抽出されたタスクを「未着手/進行中/完了」で管理。過去の会議のアクションも一覧化。

- ✓ 進捗状況の可視化と追跡



エクスポート機能

生成・編集した議事録をテキスト形式やMarkdown形式で簡単に出力可能。

- ✓ 柔軟な形式でのデータ共有

このシステムで解決できること

- ✓ 文字起こしの正確性向上
- ✓ 議事録作成の大幅な工数削減
- ✓ 決定事項の明確化
- ✓ アクションプランの可視化
- ✓ タスク進捗管理の効率化
- ✓ 会議全体の生産性向上

「誰でも」開発できた理由：Google AI Studio+アジャイル開発

60分で完了する開発フロー

要件整理



AIプロンプト実
験



実装



改善



デプロイ・運用

従来のウォーターフォール開発では数週間～数ヶ月を要する工程が**わずか1時間**で完了



AI実験から始めるPoC

- ✓ Google AI Studioのプレイグラウンド上ですぐに検証
- ✓ 「このテキストから要約・決定事項を抽出して」というシンプルなプロンプトから開始
- ✓ Gemini APIの実現可能性を素早く検証



AIによる開発支援の例

- ✓ Markdown形式の出力機能を即座に追加実装
- ✓ テスト用議事録データをGeminiで自動生成
- ✓ AIを使った詳細設計書のリバース生成とコード整合性チェック



技術的な実装よりも「やりたいことの定義」に集中できる

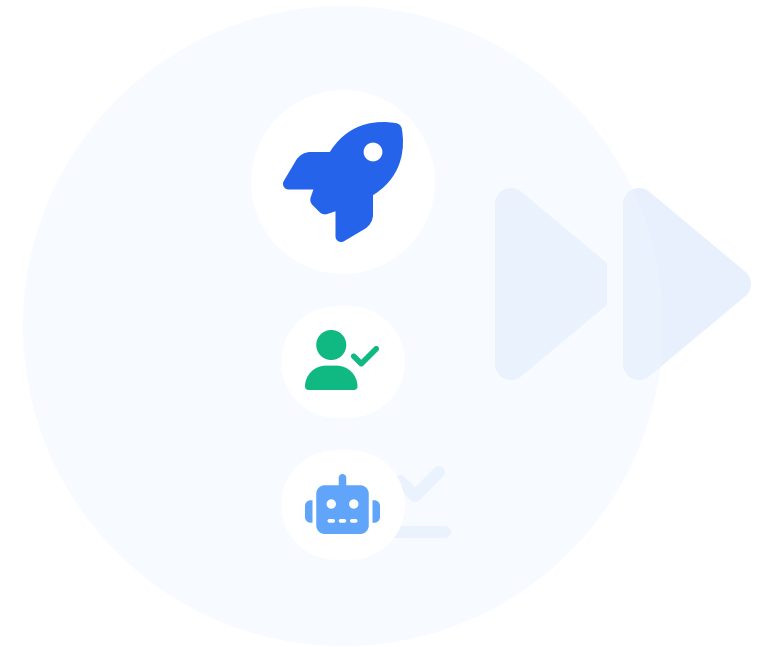
プロンプトエンジニアリングという形で「何をしたいか」を指示するだけで、複雑な処理が実現可能に

まとめ・今後の可能性

AI・Google AI Studioにより、「非エンジニアでもAI業務ツールを作れる」時代に突入しました！

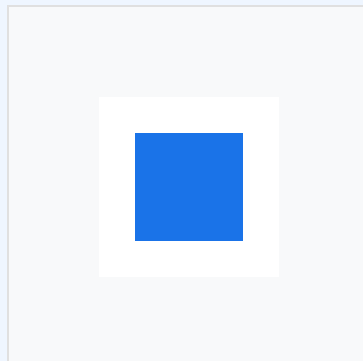
本事例のように、従来エンジニアに依頼していた開発が、今では「誰でも」「簡単に」形にできるようになりました。「目の前の業務変革」が驚くほど身近なものになっています。

自分自身・自チームの課題にAI活用、まずは一步踏み出してみませんか？



デモ&リポジトリ紹介

🎬 アプリケーションデモ



QRコードを読み取ると、実際の議事録
自動化システムにアクセスできます

<https://poc-meeting-studio-253179510304.us-west1.run.app/>

🔗 GitHubリポジトリ

コードの詳細や実装方法については、以下のGitHubリポジトリをご参照ください

github.com/abenben/poc_meeting_studio

★ Stars: 42

🔗 Forks: 15

i 簡単な使い方



1. 音声ファイルをアップロード

Google Meetから録画・文字起こしデータをアップロード



2. AI処理を実行

「議事録生成」ボタンをクリックしてAI処理を開始



3. 結果の確認・編集

生成された議事録を確認、必要に応じて編集し、
Markdownでエクスポート

質疑応答のお時間です

ご質問はお気軽にどうぞ！以下のような視点からのご質問をお待ちしております：

- ✓ AI議事録システムの具体的な導入方法・活用方法
- ✓ Google AI Studioの使い方・開発プロセス
- ✓ AIを活用した業務効率化のアイデア

AI議事録システムの精度はどうですか？

開発にかかった時間は？

議事録のフォーマットは変更られますか？



参考資料・リンク一覧



Google 公式リソース

- [Google Meet: ビデオ会議を録画する](#)
- [Google Meet: 文字起こしを使用する](#)
- [Google AI Studio ドキュメント](#)



AI導入・活用ガイド

- [Google Cloud AI ソリューション](#)
- [Google Workspace: ビジネス向け AI ツール](#)
- [社内AI活用ガイドライン（イントラネット）](#)



本日のデモ・リポジトリ

- [デモアプリ（AI議事録システム）](#)
- [GitHub リポジトリ](#)



お問い合わせ先

- [AI活用推進室（内線: 1234）](#)
- ai-support@example.com
- [社内Slack: #ai-support](#)

ヒント：Google AI Studio を使った開発は、**プロトタイピングから始めて**段階的に拡張することがおすすめです。まずは業務の一部を改善するミニプロジェクトから始めてみましょう。